

ウェブ世界とNACSIS-CAT/ILL

国立情報学研究所

大向 一輝

Twitter: @i2k

自己紹介

- 京都生まれ、ウェブ育ち
- NII
 - コンテンツ科学研究系
 - 学術コンテンツサービス研究開発センター
 - 学術基盤推進部学術コンテンツ課システム室
- 株式会社グルコース
- . . .

学術情報サービスと私

- CiNii (2006～)
 - Google連携
 - システム再構築
 - API・コンテスト
 - 著者検索
- CiNii Books (2010～)
- NACSIS-CAT/ILL (2011～)
 - 目下勉強中

NACISIS-CAT/ILLは何のため？

- 管理のため？
 - たしかに。システムのには巨大な業務系
 - コストが見えなくなっている
- 検索のため？
 - メタデータだけで十分？
 - 全文がない。典拠が不十分
- ILLのため？
 - 減っている（ようだ）

システムから見たNACSIS-CAT/ILL

- 書誌：1000万・所蔵：1.1億
 - 巨大なハードウェア群
 - 立派なことをやっているように見える
- ユーザ数：5000・データ：2TB
 - Facebook・Twitter・・・
 - e-Science
- ダウンサイジングの要請
 - 小さくなったとき、仕事は維持できるか
 - 業務フローとして・プライド面

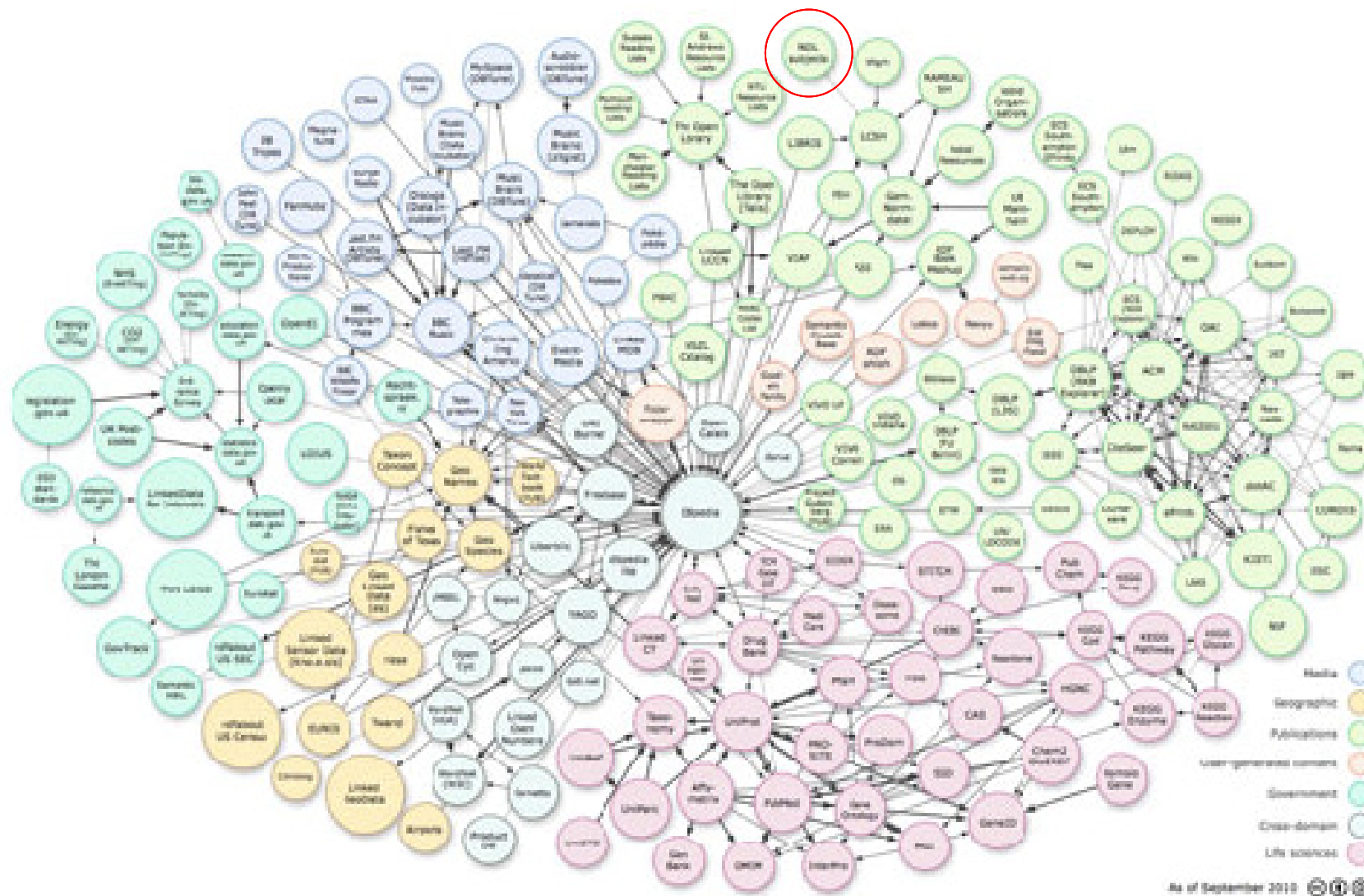
2010年代の目録

- アーカイブのため
 - 震災
 - リストがないことの悲劇
 - saveMLAK
 - 記憶
- 知をつなぐため
 - オープンデータ
 - Gov 2.0

オープンデータ

- データのウェブを作る
 - 人間とコンピュータのためのウェブ
 - 他の情報源にリンクする
 - 他の情報源からリンクされる
- すべてのデータにURIをつけ、オープンに
 - RDFによるモデル化
- LODクラウド
 - 急速に伸びている図書館データ

Linked Data Cloud



図書館コミュニティ再考

- メタデータを作る職能集団
 - 変換するだけでオープンデータ化
- 揺るがないURIをどう作り、維持するか
 - ID問題
 - 人のID
 - 組織のID
 - . . .
- 他者のためのデータ
 - ドメインの細かいルールはわからない

- NACSIS-CAT/ILL再構築の一環
 - 機能分化
 - 目録・ILL・検索・・・
 - Webcat終了に伴う後継サービス
 - 機能
 - API

期待すること

- Restructuring
 - コストダウンと新規事業は一体で
 - 仕事を楽しく
 - 主要な事業を食い破るようなものを育てることが生き残りへの唯一の道
- コミュニティの力
 - 情報を扱う職能集団としてのアピール
 - 旗を立てる
 - ティム・バーナーズ＝リーの職務は . . .
 - 他分野へ